

# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 一般県道 中大迫清田線 道路改良事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名 令和3年度

調査目的及び調査対象 道路 構造物基礎

ボーリング名	Bor. No. 2	調査位置	呉市倉橋町長谷	北緯	34° 09' 3.30"
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所			調査期間	2022年 2月 28日 ~ 2022年 3月 2日
調査業者名	主任技師			現代理人	コア 確定者
ボーリング責任者				コア 確定者	
孔口標高	T. P. 16.31m	角	180° 上下 90° 0°	方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総削孔長	8.00m	地盤勾配	水平0° 鉛直90°	使用機種	試錐機 コンセック SPX-16A エンジン 有光 CSE-316CK2
				ポンプ	ホンダ EU16i

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試験採取番号	室内位置試験	削孔月日	
												深度-N値図		N値	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量				自沈時の貫入量
	15.91	0.40	シルト混じり砂	シルト混じり砂	黒茶～暗灰茶褐色				新生代更新世	崖錐堆積物。樹根で平土を主体とする。表層20cmまでは腐葉土含む。5mm以下の小礫を含む。	03/01 2.83	1.15	4	4	6	14	300	1.15	P-1	○	
1	15.41	0.90	礫混じり砂	花崗岩	砂質土					崖錐堆積物。花崗岩が強風化し土砂化したもの。木根の伸張が認められる。一部岩組織を残す。		1.45	7	11	13	31	500	1.45	P-2	○	
2	14.31	2.00	花崗岩	花崗岩						黒雲母花崗岩。強風化によりマサ化している。岩組織は認められるが、風化変質が進行し、軟質化が著しい。GL-2.40m~3.00m間は細粒花崗岩岩塊。		2.45	17	33	90	50	190	2.45	P-3	○	
3	13.31	3.00	花崗岩	花崗岩						コアは擾乱すると黒雲母花崗岩は粗砂状を、細粒黒雲母花崗岩は礫状を呈す。岩級区分ではDL~DM級に相当する。		3.34	34	90	50	190	3.34	P-4	○		
4			花崗岩	花崗岩					白亜紀	黒雲母花崗岩。風化によりマサ化している。岩組織は認められるが、風化変質が進行している。コアはGL-3.70mまでは粗砂~礫混じり砂状、以深では礫~岩片状を呈するものを主体とする。岩級区分ではDL~CL級に相当する。	03/02 6.65	4.05	50	50	50	50	50	4.05	P-5	○	
5	11.31	5.00	花崗岩	花崗岩						黒雲母花崗岩。部分的に亀裂が発達し、亀裂面より風化変質が進行している。コアは片状~短柱状を主体とする。Lmax=30cmの棒状コアが確認される。GL-6.60m~6.80m間、GL-7.30m~7.60m間、亀裂部がやや脆弱で崩れやすい。岩級区分ではCL~CH級に相当する。		5.00	50	50	50	50	5.00				
6			花崗岩	花崗岩								6.65	6.65	50	50	50	50	6.65			
7			花崗岩	花崗岩								7.00	7.00	50	50	50	50	7.00			
8	8.31	8.00	花崗岩	花崗岩								8.00	8.00	50	50	50	50	8.00			
9												8.00	8.00	50	50	50	50	8.00			